

2024年度 授業シラバス

科目名	コミュニケーション技法	必修 選択	必修	年次	2	学科	メディアクリエイト科 昼間Ⅰ部・Ⅱ部
		授業 形態	講義	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】							
Microsoft社が認定するWord、Excelの機能や特性を学び、社会人としての必要なOfficeアプリケーションのスキル・知識を身につける。							
【到達目標】							
就職に有利な「Microsoft Office Specialist」(就職時の応募書類等、資格欄に記入可能)を受験し、受験者100%合格を目標に資格取得を目指す。							
【教員の略歴】							
IT講師として、小・中・高・大学、専門学校までの教育機関、企業・官公庁研修、社会人教育、一般市民講習と言った幅広い年齢層対象の様々な講習を担当。資格保有数は50を超え、IT資格のみならず、キャリアコンサルタント・コーチング・秘書検定などの資格も保持している。							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	試験概要、試験環境確認		①	ワークシートやブックの作成と管理	
②	文書の作成と管理		②	ワークシートやブックの作成と管理	
③	文字、段落、セクションの書式設定		③	セルやセル範囲のデータの管理	
④	表とリストの作成		④	テーブルの作成	
⑤	参考資料の作成と管理		⑤	数式や関数を使用した演算の実行	
⑥	グラフィック要素の挿入と書式設定		⑥	グラフやオブジェクトの作成	
⑦	模擬試験1		⑦	模擬試験1	
⑧	模擬試験1(試験案内・申込書配布)		⑧	模擬試験2(試験案内・申込書配布)	
⑨	模擬試験2		⑨	模擬試験3	
⑩	模擬試験3		⑩	模擬試験4	
⑪	模擬試験4	前期試験	⑪	模擬試験5(模擬試験解説)	後期試験
⑫	模擬試験5(模擬試験解説)		⑫	模擬試験(試験直前対策①)	
⑬	模擬試験(試験直前対策①)		⑬	模擬試験(試験直前対策②)	
⑭	模擬試験(試験直前対策②)		⑭	模擬試験(試験直前対策③)	
⑮	模擬試験(試験直前対策③)		⑮	答え合わせ	
準備学習 時間外学習	各回、次回以降の授業と連携をしているため、苦手な箇所や、欠席した際には、その内容をしっかりと復習してから、次回出席のこと。		評価方法	MOS試験結果・授業態度・出席率・模擬試験の成績を、総合的に勘案する。	
受講生への メッセージ	試験は外部提携試験会場にて実施します。詳細は授業で告知のうえ、試験申込も含めて、すべて講師がサポートをします。試験対策という講座の主旨上、受験を前提としています。多欠席は合格スキルに到達できないため、欠席はしない、したところは必ず復習をしておいてください。		使用教科書 教材 参考書	Microsoft Word 2016 対策テキスト& 問題集 (FOM出版) Microsoft Excel 2016 対策テキスト& 問題集 (FOM出版) USBメモリ必携	

2024年度 授業シラバス

科目名	放送業界基礎知識	必修 選択	必修	年次	2	学科名	メディアクリエイト科 昼間Ⅰ部・Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 ミラーレス機を使用した「映像」と「写真」の両方の視点から、最小限の機材で基礎的なカメラの使用方法や撮影方法を習得する授業です。併せて写真加工や映像編集も行うことで、すぐに使える授業を展開します。							
【到達目標】 自身で、写真や映像の企画・撮影・編集まで制作できるようになることを目標とします。							
【教員の略歴】 2016年に独立し、企業向けのWEBやSNSのプロモーション動画制作をメインに関西を拠点に活動。ドコモ・大阪メトロ・南海電鉄などのインフラ企業や日本各地にある世界遺産などを取材し、ドキュメンタリータッチなショート作品を得意としています。							

前期				後期			
授業計画・内容				授業計画・内容			
①	自己紹介・授業内容の紹介・カメラに触れてみる			①	授業内容紹介・PremiereProの基本操作		
②	カメラ機能解説(写真)			②	Pr基本操作(スライドショー作成)		
③	屋外での写真撮影演習①			③	Pr基本操作(テロップ)		
④	屋外での写真撮影演習②			④	Pr基本操作(音声)		
⑤	撮影した写真を加工してみる			⑤	Pr基本操作(色補正)		
⑥	卒業アルバム用の写真撮影			⑥	AE基本操作(タイトル作成)		
⑦	ストロボを使った写真撮影			⑦	AE基本操作(アニメーション)		
⑧	カメラ機能解説(動画)			⑧	AE基本操作(合成)		
⑨	屋外での動画撮影演習①			⑨	AE基本操作(トラッキング)		
⑩	屋外での動画撮影演習②			⑩	zインタビュー動画制作(企画)		
⑪	三脚・音声・照明機材を使ってみる			⑪	インタビュー動画制作(撮影)		
⑫	ジンバルを使って撮影してみる①			⑫	インタビュー動画制作(カット編集)		
⑬	ジンバルを使って撮影してみる②			⑬	インタビュー動画制作(テロップ/インサート)		後期試験
⑭	(試験)カメラ・ジンバルを適正な設定にする		前期試験	⑭	インタビュー動画制作(AE)		
⑮	テスト解説			⑮	インタビュー動画制作(音声/カラー)/総評		
準備学習 時間外学習	特に何も必要ありません。 普段から気になっている写真・映像に関する疑問・質問だけでもってきてください。			評価方法	授業への参加率・試験		
受講生への メッセージ	カメラの細かいことよりも、まずは触れて、試してみること意識して、すぐ使える、明日からできそうなものを授業で展開していきたいと思います。			使用教科書 教材 参考書	特になし		

2024年度 授業シラバス

科目名	番組・イベント企画	必修 選択	必修	年次	2	学科名	メディアクリエイト科 昼間Ⅰ部・Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 1.企画書の書き方(の基本)を学ぶ 2.プレゼンテーションの方法(の基本)を学ぶ 3.発想力の磨き方を学ぶ							
【到達目標】 形式にのっとった企画書が書けるようになる。アイデアの出し方を身につける							
【教員の略歴】 テレビ業界歴は今年で32年になります。バラエティー・報道・情報・通販と全てのジャンルでディレクター・プロデューサーを経験してきました。 現在はABCテレビ「DAIGOも台所」「せのぶら本舗」読売テレビ「す・またん」の制作に携わっています。							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	企画・プレゼンⅡの概要		①	企画会議をする①(テーマを設定)	
②	企画力をつける①自己分析をする		②	グループで一つの企画書を作る①	
③	企画力をつける②文章を描いてみる		③	プレゼンテーションをする①(企画に順位をつける)	
④	企画力をつける③テレビの観方を考える		④	企画会議をする②(テーマを設定)	
⑤	企画力をつける④メモの取り方を研究する		⑤	グループで一つの企画書を作る②	
⑥	企画力をつける⑤SNSの活用について考える		⑥	プレゼンテーションをする②(企画に順位をつける)	
⑦	企画力をつける⑥「読書」について		⑦	企画会議をする③(テーマを設定)	
⑧	発想力を磨く①ニュースを活用する		⑧	グループで一つの企画書を作る③	
⑨	発想力を磨く②インターネットを活用する		⑨	プレゼンテーションをする③(企画に順位をつける)	
⑩	発想力を磨く②マインドマップを使ってみる		⑩	企画書を作る(個人)	
⑪	企画書を作る		⑪	(個人企画の)プレゼンテーションをする①	
⑫	実際の企画書を見る		⑫	(個人企画の)プレゼンテーションをする②	
⑬	前期まとめ		⑬	試験	後期試験
⑭	試験	前期試験	⑭	(個人企画の)プレゼンテーションをする③	
⑮	前期まとめ		⑮	1年まとめ	
準備学習 時間外学習	ゲストフォーマットの仕込みや原稿など 間に合わない部分はそれぞれ作業。		評価方法	試験、完パケ番組の提出。 アイデア、技術も評価しますが、 出席や取り組む姿勢を 見たいと思います。	
受講生への メッセージ	生放送形式で行う授業が多いと思うのでこの授業では”収録/完パケ だからできること”を中心に番組制作に取り組んでもらおうと思っています。 ”上手に制作すること”より、人とのやりとりを大切にしてほしい です。		使用教科書 教材 参考書	(機材室で借りるものですが) レコーダーなどの機材、キューベースなどを使用します。	

2024年度 授業シラバス

科目名	マーケティング & プレゼンテーション	必修 選択	必修	年次	2	学科	メディアクリエイト科 昼間Ⅰ部・Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 音楽番組をベースに、10分間の模擬番組を制作するにあたって 選曲やマーケティング調査を行い、ニーズに合わせたTALKパートの構成など番組を作るイメージ。							
【到達目標】 学生が個々に番組を制作する能力を養うと共に、企画・ディレクション・ミキシングまでを実施する。							
【教員の略歴】 様々な番組制作をディレクターとして担当。							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	番組づくりにかせないことは何か		①	構成・脚本・台本制作①	
②	人気番組をつくるには		②	構成・脚本・台本制作②～修正・フィードバック～	
③	マーケティング比較①～ラジオ番組～		③	キャスティング、各部署チーム分け	
④	マーケティング比較②～TV番組～		④	撮影準備①(プリプロダクション)	
⑤	マーケティング比較③～ライブイベント～		⑤	撮影準備②(ロケハン)	
⑥	マーケティング比較④～SNS～		⑥	撮影①	
⑦	プレゼン準備①		⑦	撮影②	
⑧	プレゼン準備②		⑧	撮影③(フィードバック、素材チェック)	
⑨	比較内容の発表①		⑨	編集①	
⑩	比較内容の発表②	前期試験	⑩	素材チェック、修正	
⑪	プレゼンした中から実際に番組を作ってみよう		⑪	編集①(MA・アフレコ)	後期試験
⑫	企画会議①		⑫	本番	
⑬	企画会議②～修正、フィードバック～		⑬	アンケート集計	
⑭	企画会議③～修正、フィードバック～		⑭	番組 振り返り	
⑮	完成までのスケジュール確認		⑮	1年間の振り返り	
準備学習 時間外学習	たくさん映像を観てください。		評価方法	試験＋制作する番組の内容＋個人での判断能力	
受講生への メッセージ	作品を創ることの楽しさを覚えてください。		使用教科書 教材 参考書	特になし	

2024年度 授業シラバス

科目名	ステージ制作	必修 選択	必修 選択	年次	2	学科	メディアクリエイト科 昼間Ⅰ部・Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	240 (16単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 実際の番組制作コースからの依頼を基に、準じたセットを構築しながら実践的な技術を習得していく。自らで考え、スケジューリングし、チームワークを身につける。							
【到達目標】 テレビの美術セットを理解し、コミュニケーションを取りながら製作する							
【教員の略歴】 演劇やダンスイベント、ミュージカルなどの舞台美術を担当、関西を中心に様々な団体からの依頼をこなす。 同時にフリーランスの大道具も継続、テレビ局や劇場、各種イベントなど、幅広く活動している。							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	前年度の反省と今年度の目標、抱負。復習。		①	架空の番組のセットの製作プランを構築する③	
②	番組制作コースとの打ち合わせを基にプランを構築→製作①		②	架空の番組のセットの製作プランを構築する④	
③	番組制作コースとの打ち合わせを基にプランを構築→製作②		③	架空の番組のセットの製作プランを構築する⑤	
④	番組制作コースとの打ち合わせを基にプランを構築→製作③		④	卒業制作のセットプランを構築①	
⑤	番組制作コースとの打ち合わせを基にプランを構築→製作④		⑤	卒業制作のセットプランを構築②	
⑥	番組制作コースとの打ち合わせを基にプランを構築→製作⑤		⑥	卒業制作のセットプランを構築③	
⑦	反省会。今後に必要なものの製作などをミーティング		⑦	卒業制作のセット製作①	
⑧	美術製作の基本的な作業の技術的復習①		⑧	卒業制作のセット製作②	
⑨	美術製作の基本的な作業の技術的復習②		⑨	卒業制作のセット製作③	
⑩	試験		⑩	卒業制作のセット製作④	
⑪	美術製作の基本的な作業の技術的復習③		⑪	試験	
⑫	美術製作の基本的な作業の技術的復習④		⑫	卒業制作のセット製作⑤	
⑬	美術製作の基本的な作業の技術的復習⑤		⑬	卒業制作のセット製作⑥	
⑭	架空の番組のセットの製作プランを構築する①		⑭	卒業制作のセット製作⑦	
⑮	架空の番組のセットの製作プランを構築する②		⑮	総評	
準備学習 時間外学習	イベント当日までのスケジュールを自分たちで管理共有し、時間を潤滑に使う道程を確立し、円滑な作業が行えるように組み立てる。		評価方法	試験、授業(作業)への取り組み方。実行力、挑戦する意欲を見る	
受講生への メッセージ	技術力は経験値で上がっていくものだから、出来ないことはマイナスではなく、やってみようと思う気持ちが大事です。		使用教科書 教材 参考書	セット制作に準ずる木材や資料。模型製作に必要なスチロール素材など	

2024年度 授業シラバス

科目名	テレビ番組制作	必修 選択	必修 選択	年次	2	学科	メディアクリエイト科 昼間Ⅰ部・Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	240 (16単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 「ライブスイッチング」をベースに様々な映像制作技術を学ぶ。また、イメージする力もこの授業で養う。							
【到達目標】 映像収録におけるシステムを把握した上で、収録に必要な技術(カメラワークや照明術)を学び、現場では状況に応じて各所的確に指示ができるようになる。							
【教員の略歴】 フリーランスで活動中。TV番組・TVCMはもちろん、映画・MV、ライブ配信までジャンルを問わない、様々な映像作品を制作する。 企画から脚本、プロデュース、制作・演出・撮影・照明・編集までオールインワンにこなす、マルチクリエイター。							

前期				後期			
授業計画・内容				授業計画・内容			
①	生徒全員の自己紹介とこれから目指すものも聞く。「スイッチング」と編集作業との大きな違いなど解説。			①	YouTube映像の中から「スイッチング」に関する作品を観覧し、分析と細分化を行うことで掘り下げる		
②	スイッチングの未来 編集作業ができるAIは現存するが、スイッチングは人間が必要とされる根拠など			②	一人称の映像(インタビュー動画など)の撮影、カット割り・スイッチングなど実演を交え行う		
③	スイッチング理論① 映像作品以外(HPや漫画・雑誌)の中にもある「スイッチング」を紐解き、解説する			③	二人称の映像(インタビュー・漫才など)の撮影、カット割り・スイッチングなど実演を交え行う		
④	スイッチング理論② 映像作品全てに当てはまる編集技術「カット割り」からスイッチングを学ぶ。			④	多人称の映像(バラエティ番組など)の撮影、カット割り・スイッチングなど実演を交え行う		
⑤	スイッチング理論③ 「フォトコラージュ」をシナリオ製作から行い、個々の作品を制作する。			⑤	一つの「5分番組」企画を役割分担しながら制作し、互いの評価も交えて「自分にできるもの」を見つける		
⑥	スイッチング理論④ テンポ・音楽とスイッチングとの深い関係をMV等を観覧しながら解説。			⑥	前回の役割分担で務められなかった役割も体験し、「自分に合った役割とは」を導き出す		
⑦	技術だけではなく、各所とのコミュニケーション能力の必要性を説き、そこを鍛えるための術を教える			⑦	イメージ力を豊かにするためのコツ① 他の映像作品を見てイメージを膨らます(パクリではない・パクリNG)		
⑧	スタジオ収録に必要なシステムを実際の機材を見ながら、そして触れながら覚えていく。			⑧	イメージ力を豊かにするためのコツ② 映像以外の物から発想を得る		
⑨	「カメラワーク」を細分化して学ぶ。引き・寄り・ミドル(特にミドルワークに重点を置く)			⑨	TV番組制作の未来について考え、それに備える① 様々な条件から制作できるもののアイデアを出し合う		
⑩	照明技術を実際に機材を使用して理解する。屋内だけでなく、屋外の場合も含め教授する。			⑩	TV番組制作の未来について考え、それに備える② ソフト面だけでなく、ハード面(機器系)からも考える		
⑪	収録時、各所への指示の出し方、コミュニケーションのとり方などソフト面について解説			⑪	誰かを喜ばせるための作品なのか、自己満足で終わるのか(商業作品とアート作品の違い。実際に観覧)		
⑫	ブツ撮りについて 物を撮影する際の注意点やコツ、決まり事などを実際に撮影しながら教える			⑫	「未来の自分」が創りたい作品の企画・概要書作成		
⑬	人物撮影について 人物を撮影する際の注意点やコツを音声収録を交えて教える			⑬	前回の回答の中から数点選び出し、「実現させるには」を様々な角度から分析し、アドバイスする		
⑭	一つの商品を紹介するCMの絵コンテを制作			⑭	これまでの授業を振り返り質疑応答①		
⑮	前週の絵コンテの中からいくつかを実際に制作する。カメラワーク・照明への指示、イメージの伝達・共有			⑮	これまでの授業を振り返り質疑応答②と総括		
準備学習 時間外学習	●様々な映像の観賞 ●スマホで良いので、各人で映像・写真をたくさん撮る			評価方法	●出席率 ●コミュニケーション能力		
受講生への メッセージ	「楽しくないと頭に入りにくい。厳しくないで体が覚ええない。」 楽しい中にも厳しさのある授業を行います。			使用教科書 教材 参考書	●私物のDVDや資料・映像		

2024年度 授業シラバス

科目名	ラジオ番組制作	必修 選択	必修 選択	年次	2	学科	メディアクリエイト科 昼間Ⅰ部・Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	240 (16単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 15分、30分の番組企画の作成及びプレゼンを行い、企画に基づきラジオ番組制作を行う。 後期は、卒業制作の準備及び作業チェックを行う。							
【到達目標】 ラジオ番組企画力および番組での演出方法を学ぶ。企画書の作成とそれに伴うプレゼン方法、演出方法及び予算管理のノウハウを身につける。							
【教員の略歴】 制作プロダクションにて、ドラマ、バラエティ、情報番組、ドキュメント、報道など多数の番組のディレクター、プロデューサーを務める。							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	番組の予算、編成、営業について。15分番組企画作成		①	30分番組完パケ作業	
②	15分番組企画書作成と予算書作成		②	30分番組完パケ作業	
③	15分番組企画プレゼン		③	30分番組プレビュー	
④	30分番組企画書及び予算書作成		④	卒業制作の準備～制作する番組企画の発表	
⑤	30分番組企画書及び予算書作成		⑤	卒業制作の準備(班分け、台本作成)	
⑥	30分番組企画プレゼン		⑥	卒業制作の準備(台本作成、ロケ等)①	
⑦	30分番組企画プレゼン～制作する番組企画の発表		⑦	卒業制作の準備(台本作成、ロケ等)②	
⑧	30分番組制作期間(班分け、台本作成)		⑧	卒業制作の準備(編集、MA作業)①	
⑨	30分番組制作期間(台本作成、ロケ等)		⑨	卒業制作の準備(編集、MA作業)②	
⑩	30分番組制作期間(台本作成、ロケ等)		⑩	卒業制作の準備(編集、MA作業)③	
⑪	30分番組制作期間(編集、MA作業)		⑪	卒業制作の準備 完パケ作業	
⑫	30分番組制作期間(編集、MA作業)		⑫	卒業制作のプレビュー	
⑬	スタジオ収録		⑬	卒業制作 リハーサル	
⑭	スタジオ収録		⑭	卒業制作 本番	
⑮	スタジオ収録		⑮	反省会	
準備学習 時間外学習	たくさん映像を観てください。		評価方法	試験と出席率と授業への取り組み方及び、企画の独創性、発想力。 プレゼンの態度、企画書の仕上がり度。	
受講生への メッセージ	一つ上のクオリティを実現させよう！		使用教科書 教材 参考書	テレビモニター、再生用PC	

2024年度 授業シラバス

科目名	映画制作	必修 選択	必修 選択	年次	2	学科	メディアクリエイト科 昼間Ⅰ部・Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	240 (16単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 映画制作における基礎知識を学ぶ。 コンピュータにインストールされた映像編集アプリケーションを使って映像言語の一部である編集行為を実践、そのスキルを習得する							
【到達目標】 映像制作は複数の人間の共同作業であることを認識し、その中で編集の果たす役割を理解する							
【教員の略歴】 映像制作会社にて編集を担当。様々なテレビ番組、ドラマなどを担当。							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	初めに言葉ありき		①	順次編集	
②	撮影フォーマット相談		②	平行編集	
③	デジタルデータの取り扱い		③	ジャンプカット	
④	データバックアップの仕方		④	音編集	
⑤	台本を読む		⑤	輝度レベル	
⑥	Audio同期とカチンコの意味		⑥	色(コンポーネント)調整	
⑦	割り本とラフカットで分かること		⑦	色(RGB)調整	
⑧	時間と尺調と編集		⑧	パレ消し編集	
⑨	合成の方法		⑨	コンポジット編集	
⑩	前期試験		⑩	アウトプットの種類	
⑪	納期は確認して守りましょう		⑪	後期試験	
⑫	色校正とは何か		⑫	デジタルの利点と煩雑さ	
⑬	試写		⑬	さよなら言葉	
⑭	納品フォーマットに応じる		⑭	後期まとめ	
⑮	前期まとめ		⑮	1年間を振り返って	
準備学習 時間外学習	映画誕生から10年単位ごとの作品を鑑賞する(最低月一本)。 諸外国の映画を鑑賞する(つきー本年間最低12カ国)。		評価方法	日常の理解度と実技試験	
受講生への メッセージ	映像制作は共同作業が基本です。従って理解、不理解を含めてコミュニケーションが重要となります。その際に必要なのが言語です。言葉をないがしろにしないでください。		使用教科書 教材 参考書	特になし	

2024年度 授業シラバス

科目名	音楽制作	必修 選択	必修 選択	年次	2	学科	メディアクリエイト科 昼間Ⅰ部・Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	240 (16単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 外部のバンドを迎え進行、照明、音響を学生が体験し、自分のできる事を日々増やしていく。							
【到達目標】 外部のバンドを迎え進行、照明、音響を学生が体験することで未来の自分像を明確にすることを目的とする							
【教員の略歴】 音楽制作会社の代表を務め、様々な音楽イベントを主催、運営を行っている。							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	自己紹介・担当グループ決め・ミーティング		①	後期のライブに向けて制作ミーティング	
②	ライブに向けての実践練習		②	ライブに向けての実践練習	
③	ライブに向けての実践練習		③	2アーティストによる授業内ライブ	
④	1アーティストによる授業内ライブ		④	ライブに向けての実践練習	
⑤	ライブの振り返り		⑤	2アーティストによる授業内ライブ	
⑥	ライブに向けての実践練習		⑥	ライブに向けての実践練習	
⑦	ライブに向けての実践練習		⑦	2アーティストによる授業内ライブ	
⑧	2アーティストによる授業内ライブ		⑧	アメリカ村BEYONDに向けて実践練習1	
⑨	ライブの振り返り		⑨	アメリカ村BEYONDに向けて実践練習2	
⑩	ライブに向けての実践練習		⑩	アメリカ村BEYONDに向けて実践練習3	
⑪	2アーティストによる授業内ライブ		⑪	アメリカ村BEYONDで4アーティストによるライブ実習	
⑫	ライブの振り返り		⑫	振り返り	
⑬	前期試験	前期試験	⑬	後期試験・梅田ZEELAに向けての実践練習	後期試験
⑭	2アーティストによる授業内ライブ		⑭	梅田ZEELA5アーティストによる卒業制作ライブ	
⑮	2アーティストによる授業内ライブ		⑮	振り返り	
準備学習 時間外学習	事前の資料作り		評価方法	試験、授業内の姿勢、取り組み方、出席率など	
受講生への メッセージ	みんなで1年間楽しいライブを作り上げましょう		使用教科書 教材 参考書	PC	

2024年度 授業シラバス

科目名	イベント制作	必修 選択	必修 選択	年次	2	学科	メディアクリエイト科 昼間Ⅰ部・Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	240 (16単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 電気の基礎知識、舞台・イベントのルールと常識、LED機材の扱い方、シーンにあった照明の作り方、一般調光卓の使い方を学ぶ。							
【到達目標】 お芝居・音楽にあったシーンの明かりを考え、機材の準備・操作が一人でできるようになる。 舞台で働くものとしての心得も学んでいただきます。							
【教員の略歴】 音響技術者歴8年以降は照明技術者として23年(市民会館常駐・全国ホール・アリーナ・イベント会場・ライブハウスなど) 日本照明家協会1級取得							

前期				後期			
授業計画・内容				授業計画・内容			
①	安全対策楽しさ、やりがい～舞台用語基礎			①	明かり作り ① 情景描写・心理描写		
②	仕事の種類 楽しさやりがい～ 就職対策			②	明かり作り ② フェードチェンジ・カットチェンジ		
③	電気初歩…電圧・電流			③	照明機材の選び方と仕込み図面の書き方		
④	ドリームホールの仕組み			④	音楽の照明プラン① 楽曲解析とリズム		
⑤	照明機材の扱い方			⑤	音楽の照明プラン② シーン番号の振り方		
⑥	回路取りと許容電流			⑥	芝居の照明プラン① 時間と季節		
⑦	シュートの基礎			⑦	芝居の照明プラン② 情景描写とファンタジー		
⑧	信号線(DMX)の流れとスプリッター			⑧	ホスピタルオブミラクル 対策 ① 安全対策・ホール詳細		
⑨	調光卓の操作 基礎【パッチ】 フェーダーと灯体を結びつける			⑨	ホスピタルオブミラクル 対策 ② 楽曲解析		
⑩	調光卓の操作 基礎【エフェクト】 リズムに合わせた照明作り			⑩	ホスピタルオブミラクル 対策 ③ ピンスポット		
⑪	色とシーン作り			⑪	調光卓の操作【Que】(キュー)を使ったシーンの再生		
⑫	LED灯体の扱い方			⑫	ホスピタルオブミラクルを終えて		
⑬	チャレンジキャンパス対策			⑬	外部イベント参加と研修参加に向けて		
⑭	ピンスポットの操作方法			⑭	舞台公演に向けて ①音ハメ		
⑮	チャレンジキャンパスを終えて			⑮	舞台公演に向けて ②キメ明かり		
準備学習 時間外学習	劇場やホールに行って、実際のイベントに多く触れてください。 お客様目線で誰よりも楽しみながら、照明や舞台の質問・疑問を どんどん発見して授業でお聞きください。			評価方法	出席率とテスト		
受講生への メッセージ	コンサートやお芝居をみて照明を志したと思います。 卒業時には舞台を支える裏方として、楽しみながらワクワクを提 供する側になっていただきます。 必ず授業の復習をして、わからなかったことは毎回質問をするよう にしてください。			使用教科書 教材 参考書	プロ音響データブック		

2024年度 授業シラバス

科目名	PA演習	必修 選択	必修 選択	年次	2	学科	メディアクリエイト科 昼間Ⅰ部・Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	240 (16単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 各イベントに対する対応力や機材に関する知識を身につける。また、機材を使用して基本的な使用方法から応用までを実践していく。							
【到達目標】 PA基礎の復習から進み実践的なシステム構築、プランなどを習得する。							
【教員の略歴】 音響制作会社に入職。その後レコーディングエンジニア兼PAエンジニアを担当。							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	音響知識～ケーブルの構造・電源～		①	前期 復習①	
②	音響知識～マイク/DI/スピーカーに関する知識～		②	前期 復習②	
③	知識小テスト・PAシステムプランについて		③	Danteシステム 応用① ドラムのセッティング	
④	PA/SRシステム構築①		④	Danteシステム 応用② ギター・ベースのセッティング	
⑤	PA/SRシステム構築②		⑤	Danteシステム 応用③ ヴォーカル・コーラスのセッティング	
⑥	オペレーション実技① ～EQ～		⑥	チューニング実習～FOH～	
⑦	オペレーション実技② ～音響効果～		⑦	チューニング実習～モニター～	
⑧	オペレーション実技② ～ダイナミクス～		⑧	音源編集	
⑨	ミックス実習		⑨	音響実習① 音域の調整	
⑩	前期試験		⑩	音響実習② システム修正	
⑪	デジタルネットワークについて		⑪	後期試験	
⑫	Danteシステム構築①		⑫	イベント実習①ドラムのセッティング	
⑬	Danteシステム構築②		⑬	イベント実習②ギター・ベースのセッティング	
⑭	Danteシステム構築③		⑭	イベント実習③ヴォーカル・コーラスのセッティング	
⑮	Danteシステム構築④		⑮	1年間の振り返り	
準備学習 時間外学習	1年生の時に習った内容の復習		評価方法	実技・筆記試験・出席率・授業への姿勢	
受講生への メッセージ	自分がイベントや現場に参加した後、分からなかった事・気になった事等はしっかりメモ等して学習していきましょう。		使用教科書 教材 参考書	特になし	

2024年度 授業シラバス

科目名	マネジメント演習	必修 選択	必修 選択	年次	2	学科	メディアクリエイト科 昼間Ⅰ部・Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	240 (16単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 アーティストをゼロから育成し市場に送り出す、そのステップと必要知識を身につける							
【到達目標】 音楽に特化し、アーティストを育てるノウハウを学ぶ。プロデュース能力を身につける							
【教員の略歴】 1986-2009年SONY MUSIC ENTERTAINMENT エピックレコード プロデューサー。ドラマ「のだめカンタービレ」音楽監督。社会現象に。2010年より沖縄県にて音楽事務所設立。2010年、2014年配信チャート1位等。2010-2015年 日本テレビ放送網と番組プロデュース契約。2019年より大阪移住、新人育成中							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	マネジメント概論(昨年のリマインド)		①	マーケティング① (プランニング対象素材オリエン)	
②	マネジメント概論(昨年のリマインド)		②	マーケティング② (プロフィール/コンポジ)	
③	自分は何を目指すのか		③	マーケティング③ (チーム編成 プランニング)	
④	オリエン 映像制作素材		④	マーケティング④ (プランニング)	
⑤	コンテンツ制作①		⑤	マーケティング⑤ (資料作成)	
⑥	コンテンツ制作②		⑥	マーケティング⑥ (動画作成)	
⑦	コンテンツプランニング		⑦	マーケティング⑦ (動画作成)	
⑧	映像撮影技術		⑧	プレゼン	
⑨	映像撮影技術		⑨	プレゼン予備日	
⑩	撮影①携帯	前期試験	⑩	ライブシミュレーション(プランニング)	
⑪	撮影②携帯		⑪	ライブシミュレーション(動画撮影)	後期試験
⑫	編集作業		⑫	著作権講座	
⑬	編集作業		⑬	アーティストディレクション(パフォーマンス)	
⑭	動画プレゼン		⑭	アーティストディレクション(作品)	
⑮	動画プレゼン		⑮	アーティストディレクション(作品)	
準備学習 時間外学習	自分自身でコンテンツ(映像)を残せるように、携帯撮影、編集、SNS発信に積極的に触れていただきたい		評価方法	前期 映像作品(SNSコンテンツ)提出。 後期 マーケティングプレゼン(映像使用)	
受講生への メッセージ	今年の授業は、「コンテンツ制作が出来るマネージャー」を目指します。ファンを惹きつける力があるアーティスト・俳優等々の才能と向き合えるクリエイティブ能力を身につけます。年間を通して制作した映像作品を入社試験に提出できるのが目的です。		使用教科書 教材 参考書	特になし	

2024年度 授業シラバス

科目名	業界研修	必修 選択	必修	年次	2	学科	メディアクリエイト科 昼間Ⅰ部・Ⅱ部	
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	240 (16単位)	開講区分	通年	
【授業の学習内容】 1年生で経験した知識や技術を用い、就職後を見据えて、より実践的な実務能力を強化していく。								
【到達目標】 制作として必要な、企画書・マニュアル・各種資料を実際にPCで作成し、 基本的な作り方や、技術を身につける。								
【教員の略歴】 在阪のイベント企画・制作会社勤務 企業プロモーションイベントや、行政エンタメイベント、フェスなどの企画立案・企画推進・実施計画作成、現場のディレクションを担当 野外エンタメフェス「cheers!」主宰								
前期				後期				
授業計画・内容				授業計画・内容				
①	自己紹介/制作の仕事とは			①	イベントツールの種類・手配方法			
②	「イベント」が出来るまで			②	音楽イベントの作り方			
③	コンセンサスの重要性 総合芸術創りをチームでおこなう方法を学ぶ			③	リサーチの必要性を学ぶ			
④	コンサートを支える仕事の紹介・説明			④	会場リサーチ・手配の基本			
⑤	イベント現場での運営スタッフについて			⑤	アーティストリサーチ・手配の基本			
⑥	舞台用語の基礎知識			⑥	企画書とは・作り方			
⑦	タイムスケジュールの作り方			⑦	計画書とは・作り方			
⑧	進行台本の作り方			⑧	出演者管理・ケータリングの基本			
⑨	ダンスイベント授業・準備①			⑨	オリジナル企画書を自分だけの力で作ろう①			
⑩	ダンスイベント授業・準備②			⑩	オリジナル企画書を自分だけの力で作ろう②			
⑪	ダンスイベント授業・準備③			⑪	オリジナル企画書を自分だけの力で作ろう③			
⑫	ダンスイベント授業・準備④			⑫	後期試験			後期試験
⑬	クイズイベント・ツールの作り方・操作方法			⑬	景品表示法と景品			
⑭	前期試験		前期試験	⑭	SDGs・万博関連について			
⑮	後期についての説明			⑮	1年間のおさらい			
準備学習 時間外学習	学内イベントの調整や資料作成など、本番までの準備が必要なものについては授業時間外も使って期日に間に合うように、 作業を進めてください。			評価方法	出席率／授業課題への姿勢・態度／試験結果を 総合的にふまえて評価します。			
受講生への メッセージ	まずはイベント業界全体の仕組みなどを「知る」ことが スタートラインです。 知識を身に着けて、進める業種の幅を広げましょう。			使用教科書 教材 参考書	PCが必要な授業内容の場合はアナウンスしますので、 PCを持ってきてください。			

2024年度 授業シラバス

科目名	卒業制作	必修 選択	必修	年次	2	学科	メディアクリエイト科 昼間Ⅰ部・Ⅱ部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 ミュージカル上演までの制作全般							
【到達目標】 卒業公演、地域貢献ミュージカルの制作進行をすることで制作の仕事を学ぶ。							
【教員の略歴】 劇作家、演出家。代表作として、滋慶学園COMグループが全国で取り組む「Hospital of Miracle」や「甲子園だけが高校野球ではない」「進路ミュージカル」などがある。その他、滋慶学園COMグループ教育顧問。芸能プロダクションの代表取締役も務める。							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	社会貢献ミュージカル「Hospital of Miracle」説明		①	We are BAC・OASの説明	
②	社会貢献ミュージカル「Hospital of Miracle」制作割り振り		②	We are BAC・OASの制作割り振り	
③	社会貢献ミュージカル「Hospital of Miracle」オーデ準備		③	We are BAC・OASの資料集め	
④	社会貢献ミュージカル「Hospital of Miracle」オーディション		④	We are BAC・OASの資料集め	
⑤	社会貢献ミュージカル「Hospital of Miracle」キャスト決め		⑤	We are BAC・OASの資料制作	
⑥	社会貢献ミュージカル「Hospital of Miracle」宣伝会議		⑥	We are BAC・OASの資料制作	
⑦	社会貢献ミュージカル「Hospital of Miracle」宣伝		⑦	We are BAC・OASの各部署打ち合わせ	
⑧	社会貢献ミュージカル「Hospital of Miracle」稽古		⑧	We are BAC・OASの各部署打ち合わせ	
⑨	社会貢献ミュージカル「Hospital of Miracle」稽古		⑨	We are BAC・OASのリハーサル	
⑩	社会貢献ミュージカル「Hospital of Miracle」稽古	前期試験	⑩	We are BAC・OASのリハーサル	
⑪	社会貢献ミュージカル「Hospital of Miracle」稽古		⑪	We are BAC・OASのゲネプロ	後期試験
⑫	社会貢献ミュージカル「Hospital of Miracle」稽古		⑫	We are BAC・OASのゲネプロ	
⑬	社会貢献ミュージカル「Hospital of Miracle」稽古		⑬	We are BAC・OASの本番	
⑭	社会貢献ミュージカル「Hospital of Miracle」本番		⑭	We are BAC・OASの本番	
⑮	社会貢献ミュージカル「Hospital of Miracle」振り返り		⑮	振り返り	
準備学習 時間外学習	たくさんの作品に触れましょう。		評価方法	試験・出席率・授業態度・スキル	
受講生への メッセージ	ワクワクする感動するステージを一緒につくろう		使用教科書 教材 参考書	特になし	